

北大病院で FDG-PET/CT を受けられた患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] IgG4 関連疾患における FDG の集積部位と頻度の検討

[研究機関] 北海道大学病院 核医学診療科

[研究責任者] 玉木 長良（医学研究科病態情報学講座核医学分野・教授）

[研究の目的]

IgG4 関連疾患では、IgG4 陽性形質細胞が全身の様々な臓器に浸潤します。活動性の病変には、フルオロデオキシグルコース（FDG）が集積することが知られており、病変の広がりを調べるために FDG-PET/CT が行われることがあります。今回の研究では、IgG4 関連疾患の患者さんに対して行われた FDG-PET/CT 画像における FDG の集積部位や頻度を検討致します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

自己免疫性膵炎やミクリッツ病など IgG4 関連疾患の患者さんで、平成 21 年 1 月 1 日から平成 27 年 7 月 31 日までの間に北海道大学病院で FDG-PET/CT を受けた方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、画像診断結果(FDG-PET/CT、CT、MRI)、検査結果(採血、病理)、治療内容

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線診断科 担当医師 藪崎 哲史

電話 011-706-5977 FAX 011-706-7876